

# 住みよさ実感

## 印西市社会福祉協議会って なあに?



広報レポーター  
橋本千代子(岩戸)



社会福祉協議会(以下、社協)ってよく聞くけど、どんなことをしているのか知りたくて、竹袋にある印西市社会福祉協議会(以下、印西市社協)を訪ね、教えてもらいました。

社協は全国、都道府県、市町村単位にあり、地域福祉の推進を目的として、誰もが住み慣れた地域で安心して生活できるよう、困りごとや課題の解決に向けて、地域住民や社会福祉関係者の参画を得ながら活動する社会福祉法人とのこと。

印西市社協では、具体的に次のようなことをしているそうです。

①地域を8つの支部社協に分け、ふれあい給食やふれあいサロンをはじめとする、支部ごとのさまざまな活動(詳細は広報紙「ふくし印西」NO.129)②ごみ出しなどのちょっとした困りごとを地域ボランティアが有償で解決する、気がねいらずのワ

ンコインサービスやゆうゆうサービスなどの支え合い活動(協力会員・ボランティア募集中)③ボランティア活動の普及促進や活動支援④福祉サービスの利用や生活の不安をサポートするための日常生活自立支援事業や生活福祉資金の貸し付け、専門の相談員による無料の「心配ごと相談」⑤福祉体験学習や講師の派遣⑥車いす・福祉車両の貸し出しや外出支援サービス

その他にも、介護サービス、福祉作業所コスモスの運営、声の広報の発行、ワーク・ライフサポートセンターでの相談・支援、成年後見制度の周知、総合福祉センターの管理・運営など、多岐にわたる内容に大変驚きました。皆さんも何か困ったときは、ぜひ相談してください。きっと解決の糸口が見つかると思います。

☎印西市社会福祉協議会(総合福祉センター内) ☎42-0294

「心配ごと相談」の専門相談員の皆さん



▲事務室で仕事をする職員の方々

今年度の各月の  
レポートはこちら▶

